

# 畜産物の生産コスト上昇にご理解を！

家畜は**とうもろこしが主食**です。  
その**とうもろこしの価格**が  
上昇しています。



飼料価格の上昇は、輸送費の値上りや円安の影響も受けています。



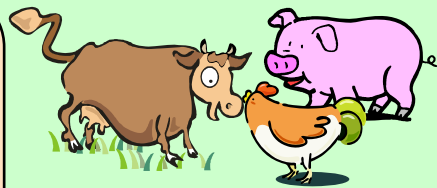
価格 UP

影響

現在、1年前と比較し、飼料価格が約2割上昇し、生産コスト全体は、5～15%上昇しています。



生産コストの上昇



牛肉10%  
豚肉・鶏肉15%



生乳5%



卵15%

## 対応

**生産者は今も更なるコスト削減に向け、がんばっています。**

草(粗飼料)の生産・利用、未利用資源の飼料化等に取り組んでいます



**しかし、最近のコストの上昇は、  
生産者の努力だけでは、吸収できません。  
皆様のご理解をお願いいたします。**

コスト上昇分は、生産者の努力だけで吸収できる範囲を超えています。このままだと生産者は国産畜産物の安定的な供給が、できなくなってしまいます。

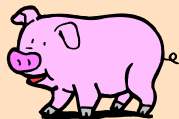
しかし、皆様に少しの負担をしていただければ、これからも安全・安心な国産畜産物の生産を続けていくことが可能です。

生産者は皆様に安心・安全な国産畜産物を供給するために、今後も精一杯努力していきます。**このような生産者の現状をご理解いただき、ぜひとも応援団になってください！**

1年前からの飼料価格の上昇分を  
小売価格に反映させた場合の上昇額



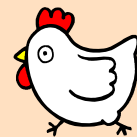
牛肉  
肩肉100g  
あたり 15円



豚肉  
ロース肉100g  
あたり 9円



鶏肉  
もも肉100g  
あたり 6円



卵  
10個あたり  
17円

注・農林水産省試算値(平成19年9月時点)

もっと知りたい方は…

<http://www.maff.go.jp/lin/06-siryou.html>

お問い合わせはこちらまで！

農林水産省生産局畜産部畜産企画課企画班

03-3502-8111(代表)